



遺跡から感じよう 自然豊かな 私たちの宗像

5月は、草木が芽吹き花々の香る新緑の季節です。私たちの暮らす宗像は多くの自然に囲まれ、四季折々の季節感を身近に感じることが出来ます。宗像の人々は古来、山や海の恵まれた資源を利用しながら、海辺や里山でその地域に適した暮らしを送ってきました。今回は、遺跡を通じて分かる、古代宗像の人々の生活の一部を、みなさんに紹介します。

問い合わせ先 郷土文化課 ☎(36)2600

玄界灘の海の幸に恵まれた海浜集落浜宮貝塚

沿岸部の神湊地区東側の砂丘上に位置する浜宮貝塚からは、これまでに塩作り

を示す古墳時代の須恵器、魚の骨や貝殻などが見つかっていることから、沖ノ島祭祀(さいし)に関わり、玄界灘を舞台に活躍した宗像海人族の拠点集落が、砂丘上に存在していたと考えられます。漁労具のヤスや

豊かな自然資源による須恵器生産

古墳時代、宗像は渡来人からもたらされた技術で焼かれた、須恵器と呼ばれる



谷筋に沿ったようにつくられた須恵器窯。須恵須賀浦遺跡

土器の北部九州主要生産地でした。今なお残る「須恵」や「黒巡(くろめぐり)」の地名は、須恵器生産との関連が考えられます。須恵器の生産には、高度な技術、窯に適した緩やかに傾斜した地形、燃料として消費されるまき、土器材料としての粘土が身近に手に入ることが必要でした。宗像では、これまでに約100基の須恵器窯が見つかっています。古代宗像の人々が自然資源を巧みに利用し、須恵器を生産していたことが分かります。現在は生活様式の変化で、身近の山々が利用されなくなり放置され、荒廃が進んでいることが問題となっています。古墳時代は、まきを採るために山々が適切に管理され、美しい里山の風景が広がっていたことでしょう。

身近な石材を巧みに利用した古代宗像の人々

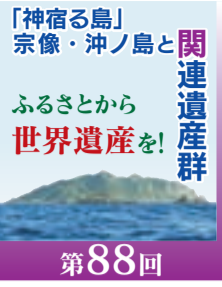


桜京古墳の石室に利用された玄武岩

古墳を発掘すると、沿岸部と内陸部では石室に使用される石材が異なることに気がきます。沿岸部では、断面六角形をした玄武岩の柱状節理が多く使われています。玄武岩柱状節理は、糸島市の芥屋大門が有名ですが、福津市の渡半島一帯で産出します。

(文化財職員・山田広幸)

3Dシアター番組がリニューアル! 神宿る島「沖ノ島」を体感しよう!



来年の世界文化遺産登録を目指す「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群。その価値を分かりやすく解説した3Dシアターの番組をリニューアルしました。ぜひ、海の道むなかた館へ来てください。

- リニューアル番組 「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群
- 内容 4～9世紀の500年にも及ぶ沖ノ島での国家的祭祀(さいし)、その祭祀を担った宗像氏、神に捧げられた8万点もの奉獻品、宗像三女神の誕生、今も息づく宗像大社の信仰など、世界的な資産価値を有する「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を分かりやすく解説した番組です
- ナレーター 大和田伸也
- 観覧方法 海の道むなかた館3Dシアターで随時放映
*メンテナンスなどで放映休止の場合あり
- 放映時間 約11分
- その他の3Dシアター番組
- ▼ 宗像大社の神事—人々の信仰と祈り—
古代の信仰を今に引き継ぐ宗像大社のさまざまな神事を紹介。
- ▼ 沖ノ島の自然—太古の姿をそのままに—
禁忌によって人の往来が制限されている沖ノ島の豊かな自然を紹介。
- ▼ アニメ「海の民宗像」
マンガ「海の民宗像」を原作とし、沖ノ島での祭祀を担った宗像の海に生きた人々を描く。

問い合わせ先 世界遺産登録推進室 ☎(36)9456

市から

小規模契約事業者登録を受付

- 内容 市内の小規模事業者の受注機会拡大のため、指名業者登録とは別に「小規模契約事業者登録」を随時受付
- 申請要件 次の全てに該当する人
- ▽ 市内に主たる事務所を置いている
- ▽ 市競争入札参加資格審査
- 有効期間 認定した日、平成30年8月31日
- 提出書類 所定の申請書、その他必要書類

- 申請をしない
- ▽ 登録業種を履行するために必要な資格、免許などを有する
- ▽ 市税を滞納していない
- ▽ 市暴力団等追放推進条例に該当しない
- 対象業務 30万円未満の業務(主に修繕業務)
- 対象業種 建築一式、左官、ガラス、板金、建具

- * 申請書は、契約検査課で入手が、市HP(mtk.jp://www.city.munakata.lg.jp/)「契約・入札情報」→「宗像市小規模契約事業者登録申請について」からダウンロード可
- 申請先 契約検査課(本館2階)
- * 土日、祝日、年末年始を除く
- 問い合わせ先 契約検査課 ☎(36)1161

市民講座 屋根・外壁塗り替えセミナー



広告

全国各地で年間400回以上の市民講座を開催してきた一般社団法人市民講座運営委員会が、このたび、宗像市の会場で、後悔しない塗り替え施工のノウハウを一般の方にも分かりやすく専門家である外装劣化診断士から聞ける市民講座を開催する。参加は無料だが、電話申し込みが必要。

外壁・屋根の塗装は、専門的な知識や技術が必要なため施工業者を信頼してすべてを任せざるを得ない。しかし、専門的な知識を持つているはずの施工業者が正規の施工仕様を守らず、自己基準の施工をして不良施工になるケースが後を絶たない。その為、工事後1年以内に全体の3割でトラブルが生じるともいわれる。信頼できる施工業者を選択する為には消費者にも正しい知識を身に付ける事が求められている。そこで、この市民講座では信頼できる業者の選び方、見積書や塗装仕様書の注意点を詳しく分かりやすく説明する。

- 会場 メイトム宗像 福岡県宗像市久原180
- 5/19(木)14:00~16:00 102 会議室
- 5/21(土) 9:30~11:30 102 会議室
- 会場 自由ヶ丘コミュニティ・センター 宗像市自由ヶ丘3-12-11
- 6/3(金) 9:30~11:30 会議室C
- 6/4(土) 9:30~11:30 会議室D
- 主催:一般社団法人市民講座運営委員会 東京都千代田区富士見1-6-1-10F
- 協賛:プロタイムズ福岡北店 株式会社フクモト工業 福岡県宗像市自由ヶ丘11-22-3